

令和7年第2回総務文教常任委員会 要点記録

開閉会日時		令和7年2月19日（水曜日）		開会	13:26		会議場所		別海町議会 委員会室2	
				閉会	15:02					
委員の出欠		1 番	市川 聖母	出席	2 番	吉田 和行	出席	8 番	田村 秀男	出席
		14 番	佐藤 初雄	出席	15 番	戸田 憲悦	出席			
出席説明員	総務部	総務部長		総務部次長兼総務課長		総合政策課長		情報広報課長		
		伊藤 輝幸	出席	寺尾真太郎	出席	松本 博史	出席	山田 哲哉	出席	
		財政課長		税務課長		防災・基地対策課長		尾岱沼支所長		
		角川 具哉	出席	松田 勝広	出席	岩口 裕昭	出席	大坂 恒夫	出席	
		西春別支所長		総務課主幹		総務課主幹		総合政策課主幹		
		小村 茂	出席	佐藤 亮	欠席	武田 聖士	欠席	佐藤 貴也	出席	
		防災・基地対策課防災監		防災・基地対策課主幹		防災・基地対策課主幹		税務課主幹		
		三瓶 秀憲	欠席	深川 淳一	欠席	橋本 達也	欠席	武田 妙子	欠席	
		広報情報課主幹		防災・基地対策課主幹		財政課主査		財政課主査		
		伊藤 武史	出席	寺澤 淳司	出席	高橋 克彦	欠席	浦部 裕美子	欠席	
		総合政策課主査		総合政策課主査		税務課主査		総合政策課主任		
		人羅 茜	欠席	大西 廣和	出席	竹本 誠	欠席	友貞 仁志	出席	
	選挙管理委員会	書記長		書記						
		寺尾真太郎	出席	佐藤 亮	欠席					
	別海消防署	別海消防署長		別海消防署副署長		別海消防署副署長兼予防課長		別海消防署警防課長		
		山田 勝人	欠席	山桑 貴光	欠席	西塚 隆幸	欠席	太田 裕司	欠席	
	教育委員会	教育部長		生涯学習センター長兼中央公民館長		指導主幹		指導参事		
		宮本 栄一	出席	福原 義人	出席	稲村 和典	欠席	瀬川 航平	出席	
		学務・スポーツ課長		学校教育課長兼学校給食センター長		生涯学習課長		西公民館長		
		斎藤 陽	出席	池田 卓也	出席	木戸口 誠	出席	小村 茂	出席	
		東公民館長		図書館長・郷土資料館長他		学務・スポーツ課主幹		学務・スポーツ課主幹		
		大坂 恒夫	出席	堺 啓	出席	高津 寛人	欠席	立澤 雅彦	出席	
		生涯学習課主幹		学校給食センター主幹		中央公民館副館長		西公民館副館長		
		恒川 敦史	欠席	平下 奈津子	欠席	今野 学	欠席	佐藤 政士	欠席	
		東公民館副館長		郷土資料館副館長		郷土資料館主幹		学務・スポーツ課主査		
		福原 仁史	欠席	石渡 一人	欠席	戸田 博史	欠席	武田 文吉	欠席	
		学校教育課主査		学校教育課主査		図書館主査				
		戸野 晶雄	欠席	高橋 美香	欠席	吉田 美奈子	欠席			
	委員外の出席						合計		0名	
	事務局職員		局長	干場 富夫			合計		1名	
	傍聴者数		一般	0名	報道関係者	0名	合計		0名	

令和7年第2回総務文教常任委員会 要点記録

会議に付した事件及び会議結果など

発言者	会議経過 ※所管毎に議事を行う事情等により議事番号が前後することがある。
委員長 14番 佐藤	13:26 開会
	出席委員5名、欠席委員0名、委員外0名、会期1日
	挨拶
	【総務部所管事務調査】
総務部長 伊藤	挨拶及び概要説明
	・本日の所管事務調査は、「総合的な防災対策について」を説明する。 ・その他として、「総合計画策定推進事業について」、「地域活性化拠点再生構想作成事業について」、「別海町デジタル田園都市国家構想総合戦略事業について」、「自治体情報システム標準化・共通化について」を説明する。
委員長 14番 佐藤	議事1 所管事務調査について
	(1) 総合的な防災対策について
防災・基地対策課主幹 寺澤	・資料により説明
委員長 14番 佐藤	質疑
副委員長 8番 田村	・災害時の携帯トイレは、3,000名に対する目標数量が記載されているが、避難所ごとの配分についてお聞きする。 ・資料の整備計画では、仮設トイレ6台、簡易トイレ4台としているが、何年度に整備するのかお聞きする。
防災・基地対策課主幹 寺澤	・携帯トイレの配備だが、3,000名で1日5回分で3日分の45,000回分の整備を進めており、各地区の拠点となる避難所に、それぞれの地域の想定避難者数に応じた数を配備する。 ・次のご質問の整備年度については、国の交付金を活用するが、令和6年度3月補正で提案させていただき、国の交付金が令和6年度に予算措置をすることで、一般財源負担分にも特別交付税措置がされることになるので、予算を繰越して令和7年度に実施する。 ・携帯トイレは各地区の拠点に整備するとのことだが、拠点とはどこか。 ・別海市街は別海町役場、中西別地区は中西別ふれあいセンター、中春別地区は中春別ふれあいセンター、上春別地区は上春別地域センター、本別海は本別海地域防災センター、走古丹は走古丹地域防災センター、上風連は上風連地域センター、尾岱沼は東公民館及び尾岱沼地域センター、床丹は床丹地域防災センター、西春別駅前地区は西春別ふれあいセンター、西春別地区は西春別地域センターとなる。 ・本別海や走古丹は仮設トイレや簡易トイレが配備されるが、それでは足りないから携帯トイレを配備する考えか。 ・元々避難所のトイレ環境については携帯トイレ対応としてきたが、さらなる避難環境の改善を図るべく、仮設トイレと簡易トイレを追加で整備する。 ・海岸地区は、発災後4日目以降は仮設トイレと簡易トイレを配備して対応するが、山側に配備しないのは想定されないということか。 ・内陸側については、町内業者が手持ちの仮設トイレがあるので、業者との協定の中でそれを活用することを考えている。 ・町内業者何社と協定を結ぶのか。 ・渡邊清掃(株)を考えている。その他建築機材のリース会社として、(株)カナモトと(株)共生レンテムの2社が町内にあるので、打診をして協議をしていきたい。 ・簡易トイレのイメージが湧かないのでお聞きする。 ・凝固剤を入れるまでは自分で行うが、それ以降はボタン1つで自動で行う仕組みなので携帯トイレよりも手間等を含めた環境が良くなる。 ・ほかに何かあるか。 ・なし。
副委員長 8番 田村	
防災・基地対策課主幹 寺澤	
副委員長 8番 田村	
防災・基地対策課長 岩口	
委員 2番 吉田	
防災・基地対策課主幹 寺澤	
委員 2番 吉田	
防災・基地対策課主幹 寺澤	
委員 2番 吉田	
防災・基地対策課主幹 寺澤	
委員長 14番 佐藤	
委員 一同	
委員長 14番 佐藤	議事2 その他
委員長 14番 佐藤	(1) 総合計画策定推進事業について

令和7年第2回総務文教常任委員会 要点記録

総合政策課主幹	佐藤	・資料により説明
		・試験導入している「BIツール」などをモニター画面により説明
委員長	14番 佐藤	確認事項
委員	一同	・なし。
委員長	14番 佐藤	(2) 地域活性化拠点再生構想作成事業について
総合政策課主幹	佐藤	・資料により説明
委員長	14番 佐藤	確認事項
副委員長	8番 田村	・最初にランドデザインや市街地活性化計画などがあって、それに対応するのに進める事業と考える。学校関係では、別海中央小・中学校の大規模改修の構想を令和5年度に策定し、令和6年度に義務教育学校の構想を策定している。その兼ね合いも含めて本事業についてお聞きする。
総合政策課長	松本	・この事業の予算の関係は、これまでも議会で論点となっていた場所で、対応が急がれるという整理をしている。また、「旧別海小中学校周辺」は、本別海からも地域として使えないので、行政としてどうするのかをこれまでも言われている。義務教育学校の話は、教育委員会の事業ヒアリングで内容は聞いているが、学校周辺の環境や状況もしっかりと考えて進めていくこととしている。
		また、ランドデザインの話は、議論になっている高齢者の交通の問題や都市計画的なランドデザインもあれば、太陽光パネルや特定公園化、景観のランドデザインもあれば、地域経済をどうするかなど、これらを含めて第8次総合計画を取り組む中で考えていきたい。
委員長	14番 佐藤	・ほかに何かあるか。
委員	一同	・なし。
委員長	14番 佐藤	(3) 別海町デジタル田園都市国家構想総合戦略事業について
総合政策課主幹	佐藤	・資料により説明
委員長	14番 佐藤	確認事項
副委員長	8番 田村	・多くの新規事業を展開していくが、議会として条例により資料要求した際に対応は可能か。
総合政策課長	松本	・これまでの事業ヒアリングからも、議会基本条例第26条第1項第1号から8号の全てを意識して政策が立案されているかどうかという点からも、それを求められても身の丈に合っていないと感じている。今後の仕組みづくりも含めてお時間をいただきたい。
総務部長	伊藤	・その仕組みづくりに努めていく。
委員長	14番 佐藤	・ほかに何かあるか。
委員	一同	・なし。
委員長	14番 佐藤	(4) 自治体情報システム標準化・共通化について
情報広報課長	山田	・資料により説明
委員長	14番 佐藤	確認事項
副委員長	8番 田村	・28の自治体で協議会を組織しているが、標準化・共通化になれば協議会から外れることになるのか。また、資料に「システムの開発費用はランニングにより回収されるものと想定」と記載があるが、28の自治体協議会の負担金と、標準化・共通化へ移行した場合のコスト面についての考えを伺う。
情報広報課長	山田	・28の団体で開発・運営するWEB-TAWN総合行政システムだが、標準化への移行が終わった場合でも、大元としてのシステムは総合行政システムを使う。それで、国が定めた仕様に対応したシステムは、統一したシステムを使うのではなく、設計上こういった仕様になったものを使いなさいということ。本町はシステム協議会に加盟していてその開発したシステムを使用しているが、それを使い続けることもできるし、別の優位なシステムに移行することも将来的にはその環境が整ってくる。
		・次に、資料の「システムの開発費用はランニングにより回収されるものと想定」の関係だが、これについては、今回の補助金の対象となるものが、ある程度決まっている。資料の20の対象業務の中には、水道料金や下水道料金を管理するシステムは入っていない。ただ、本町が共同で開発しているシステムは、水道料金や下水道料金を管理するシステ

令和7年第2回総務文教常任委員会 要点記録

		ムとも連携したシステムなので、国の標準化に基づいた仕様にしたときに、今使用している「20」の対象業務以外のシステムであっても、影響を受ける部分があるので、不具合や影響がない形で改修する必要があるが、そのような改修費は補助の対象にならないということもあり、今後その経費はランニング費用の中で見てくださいというようなことを記載している。
委員長	14番 佐藤	・ほかに何かあるか。
委員	一同	・なし。
委員長	14番 佐藤	挨拶
委員長	14番 佐藤	総務部 14:40 終了 休憩
委員長	14番 佐藤	14:56 再開 委員長挨拶
		【教育委員会所管事務調査】
教育部長	宮本	挨拶及び概要説明
		・本日はその他で、「全国中体連スケート大会の結果について」及び「公立幼稚園・小学校・中学校の卒業式及び入学式の日程について」を報告させていただく。
委員長	14番 佐藤	議事2 その他
学務・スポーツ課主幹	立澤	(5) 全国中体連スケート大会の結果について ・第45回全国中学校スケート大会の結果について報告させていただく。令和7年2月1日から4日に長野市エムウェーブで開催された全国大会に、本町から7名の選手が参加し、別海ライジングスケート少年団所属で、上西春別中学校3年生の佐藤将太選手が、5,000メートルで第3位に入賞した。6名の選手も健闘したが、残念ながら入賞することはできなかった。今回参加した選手は1年生が中心でしたので、次回の大会では入賞が期待される。
委員長	14番 佐藤	確認事項
委員	一同	・なし。
委員長	14番 佐藤	(6) 公立幼稚園・小学校・中学校の卒業式の日程について
学校教育課長	池田	・令和6年度の卒業式について説明する。小学校は、3月17日、18日、19日に開催する日程となっており、17日に2校、18日に4校、19日に2校が開催を予定している。 中学校は、3月12日、13日、14日に開催する日程となっており、12日に1校、13日に6校、14日に1校が開催を予定している。幼稚園は、3月14日に野付、3月17日に上西春別、3月18日に中西別が開催を予定している。 また、卒業予定者だが、小学校が昨年と比較し17人減の123人、中学校が20人増の161人、幼稚園が1人減の19人となっている。 ・次に、令和7年度の入学式について説明する。中西別小学校、中学校、幼稚園が閉校・閉園となるため、町内小学校、中学校14校となるが、すべての中学校が4月7日、すべての小学校が4月8日の開催を予定しており、小学校は午前、中学校は午後の開催を予定している。幼稚園については、2園とも4月9日の開催を予定している。 また、入学予定者は、小学校が20人減の98人、中学校が5人減の118人、幼稚園が2人減の14人となる。
委員長	14番 佐藤	確認事項
委員	一同	・なし。
委員長	14番 佐藤	閉会挨拶
委員長	14番 佐藤	15:02 閉会